

アパホテル〈広島駅前〉計画発表 隣接ホテルを買収・一体開発実施

アパホテルネットワークとして全国最大の 925 ホテル 131,610 室（建築・設計中、海外、FC、アパ直参画ホテルを含む）を展開する総合都市開発のアパグループ（本社：東京都港区赤坂 3-2-3 CEO：元谷一志）は、アパホテル〈広島駅前〉（広島県広島市・全 91 室）について、隣接ホテルを買収し一体開発することを発表した。本件は全 251 室でレストランも併設する計画となっている。また、アパホテル〈広島駅前〉は建て替え工事実施のため、昨年 10 月 1 日に営業を終了している。

当ホテルは JR 山陽本線、山陽新幹線、芸備線「広島」駅より徒歩 2 分の場所に位置しており、中四国地区最大の都市としてビジネス需要が旺盛で、国内の観光需要に加え、インバウンド需要も見込めるエリアである。広島市内では現在運営中の 3 棟・1,263 室のホテル稼働も好調であることから、当ホテルの建て替えだけではなく、隣接ホテルも買収したことで全 251 室へホテル客室数を大幅に増やし、幅広い宿泊需要を引き続き取り込んでいく。

閉館したアパホテル〈広島駅前〉は建て替えにより、2027 年春の開業を目指す。概要は下記の通り。

【建て替え後概要】

ホテル名	規 模	延床面積	客室数
アパホテル〈広島駅前〉	14 階建	4,369 m ²	251 室

広島市内においては、現在運営中であるアパホテル〈広島駅前大橋〉（全 727 室）、アパホテル〈広島駅前新幹線口〉（全 294 室）、アパホテル〈広島駅前スタジアム口〉（全 242 室）の他、現在、新築工事中であるアパホテル&リゾート〈広島駅前タワー〉（全 600 室）、が開業予定であり、**全 5 ホテル・総客室数 2,114 室**となる。総客室数は広島県内でトップとなる。

今後も、全国的に需要が見込めるエリアにおいては、ホテル運営・人員効率の向上を踏まえたドミナント戦略を積極的に行いながら、アパホテルネットワークの拡充を強化していく。

【広島市内のアパホテル（計画含む）】

ホテル名	住所・地番	客室数	開業日(予定日)
アパホテル〈広島駅前大橋〉	南区京橋町 2-26	727 室	2016 年 10 月 6 日
アパホテル〈広島駅前新幹線口〉	東区上大須賀町 2-29	294 室	2024 年 7 月 26 日
アパホテル〈広島駅前スタジアム口〉	南区荒神町 1-4	242 室	2024 年 10 月 1 日
アパホテル〈広島駅前〉	南区松原町 10-11	91 →251 室	2008 年 12 月 19 日 →2027 年春
アパホテル&リゾート〈広島駅前タワー〉	南区松原町 679-11	600 室	2028 年春 開業予定

【アパグループ】

アパホテルネットワークとして全国最大の925ホテル131,610室(建築・設計中、海外、FC、アパ直参画ホテルを含む)を展開している。2010年4月にスタートした「SUMMIT 5(頂上戦略)」を継承し、2022年4月より新たな5ヶ年計画「AIM5 ～APA Innovative Movement」を始動。アフターコロナにおけるニーズの変化やDX化の波を捉えながら、国内で圧倒的なNo.1ホテルチェーンとなるべく、2027年3月末までにアパホテルネットワークとして15万室展開を目指す。

■お問い合わせ先 ※写真データ等必要な場合はメールにて送信します。

アパグループ東京本社 会長室

住所：東京都港区赤坂3丁目2-3

電話：03-5570-2113 FAX：03-5570-2138

E-Mail：sec@apa.co.jp URL：www.apa.co.jp